



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

しらすぎ Kids NO. 44

令和3年3月12日

文責:校長 神尾孝弘

3・11集会（追悼とこれからの未来）

東日本大震災から10年の節目を迎えた3月11日（木曜日）。全校生で、3・11集会を行いました。地震や津波で多くの命が失われたこと。原発事故でふるさとを追われた人が今もたくさんいたこと。国内外の多くの人たちに励まされ、支えられていたこと。普段通り生活できることの素晴らしさ。今、ここに生きていることの尊さ。自然に対する畏敬の念……。それらのことに、思いを寄せる時間となりました。

集会の中では、昨年6年生が取り組んだ東北復興宇宙ミッションの集大成として、宇宙飛行士の野口聡一さんが国際宇宙ステーションから全世界に向けて発信したメッセージ動画を視聴しました。その中には、6年生が被災地のみんなのメッセージを縫い合わせた横断幕も掲げられていました。また、宇宙飛行士の山崎直子さん（ミッションの実行委員長）からも、子どもたちの心に響くメッセージをいただきました。どの子どもも真剣な表情で話に聞き入っていました。野口さんや山崎さんの言葉は、子どもたちの心にずっと残っていくことでしょう。

震災の記憶と教訓を伝えていくこと。感謝と笑顔を大切にして未来に進んでいくこと。希望に向かって生きていくこと……。復興を担う子どもたちが、これからの人生を歩んでいく上で、とても大切なことを感じ取った集会だったと思います。

今回の集会を実施するにあたりご協力をいただいた一般財団法人ワンアースの皆さん、東北復興宇宙ミッション事務局の皆さん、そして関係するすべての皆さんに感謝申し上げます。



【同窓会への入会式】

3月11日（木曜日）。もうすぐ卒業する6年生が、同窓会への入会式に参加しました。同窓会長の星利雄さんから、6年生へ励ましの言葉がありました。また、代表児童の「福田小学校で学んだことを誇りに思い、中学校でも頑張っていきます」という力強い言葉に、同窓会長さんは、優しい眼差しでうなずいていました。



いつまでも、どこに行っても、自分の母校を大切に思いながら、目標に向かって進んでほしいと思います。

6年生は、とても立派な態度で、同窓会に入会しました。春になれば、中学生です。